

経営体の概要

- ・所在地：熊本県熊本市南区
- ・経営体名：農事組合法人熊本すぎかみ農場
- ・栽培作物・作付面積：水稲81ha、小麦237ha、大豆163ha、野菜11ha
- ・従業員数：17名（平成30年7月現在）

導入技術

- ・営農管理システムKSAS（(株)クボタ 製）
- 使用モバイル端末：モバイル1台、タブレット5台
- システム登録ほ場枚数：1800枚
- 作付計画登録作物：水稲、小麦、大豆、タネキ等

導入経緯

- 地域農業の維持、利益増進を目的に、平成26年に法人を設立。
- H27→H28で熊本地震を機に、法人の経営面積（法人直営、作業委託）が急増。
- 営農と農地管理の効率化を目的に、29年2月にKSASを導入。

取組の特徴・効果

ICTを利用して、農地情報や営農作業の進捗管理に活用。

- 栽培履歴の確認や作業の打合せがスムーズになった。
- ほ場確認のために持ち出していた紙地図が不要になった。
- モバイル端末でGNSSの位置情報を確認することで、地域の地理に詳しくない雇用オペレーターでもほ場を間違えることなく、速やかに作業に入ることが可能になった。
- モバイル端末を用いて、オペレーター間でリアルタイムの作業進捗状況を共有することで、互いに作業を補完し、効率的な営農が可能になった。

- 作付面積と受託作業面積の変化

	H27	H28	H29（導入後）
直営作付面積(ha)	25	79	118
受託作業面積(ha)	70	328	530

